

野尻町文化財調査報告書第6集

野尻町遺跡詳細分布調査報告書

1994.3

宮崎県野尻町教育委員会

野尻町遺跡詳細分布調査報告書

1994.3

宮崎県野尻町教育委員会

序

野尻町教育委員会では、平成4年度と平成5年度の2ヶ年にわたって、文化庁・宮崎県教育委員会の御指導・御支援により、町内全域の遺跡詳細分布調査を実施してまいりました。

今回の調査は、地下に埋もれている埋蔵文化財を今後の開発等によって崩壊・消失していくことを未然に防止するための収集整理を目的にしたものです。

調査は町の全域を1年次に東部、2年次に西部とし、土木工事や農耕・風化等によって表出した遺物を採集して、地図上に表示して分布図を作成することでした。

本町は、縄文・旧石器時代の集石遺構や土器・石器をはじめ、弥生時代のガラス玉、貝輪等の貴重な出土品が多量に発掘・採集されている地域です。未発掘の埋蔵文化財も十分に有すると思われれます。今回の調査でも、土器・石器の遺物が多量に採取できたことは、未発掘の埋蔵文化財が存在する証でもあり、今後の保護措置を講ずる上からも大きな意義がありました。

今後開発事業が計画される場合には、町教育委員会と十分な協議をしていただくことをお願いし、貴重な文化遺産を後世に残すよう努めたいと思います。

遺跡詳細分布調査にあたり、格別の御指導・御援助をいただきました文化庁・宮崎県教育委員会ならびに町民の皆様に対し、心からお礼を申し上げます。今後とも本町の文化行政に対する御指導・御協力をいただきますようお願い申し上げます。

野尻町教育委員会 教育長 高 妻 忠 邦

例 言

1. 本書は、野尻町教育委員会が平成4年度から平成5年度にかけて文化庁・県教育委員会の援助を受けて実施した遺跡詳細分布調査の報告書です。
2. 本調査は、埋蔵文化財に関する調査であり、内容は当町全域を対象とする埋蔵文化財包蔵地調査カード及び遺跡分布図の作成であります。
3. 本書の構成は、指定文化財地名表・埋蔵文化財包蔵地地名表・試掘調査概要報告・付図の遺跡分布図から成ります。
4. 本書に掲載された埋蔵文化財は、すべて文化財保護法にいう「周知の埋蔵文化財包蔵地」です。
5. 「周知の埋蔵文化財包蔵地」において、土木工事等を実施しようとする場合には文化財保護法により「発掘（工事）に着手しようとする日の60日前までに文化庁長官に届け出る」必要がありますので土木工事等の計画段階から野尻町教育委員会（野尻町大字東麓1183-2・TEL0984-44-1100）ないし県教育委員会文化課（宮崎市橘通東1丁目9番10号・TEL0985-24-1111）へ事前に照会協議されたい。
6. 埋蔵文化財は、地下に埋もれている性格上、現在、未発見で工事中発見される場合があります。その場合は、文化財保護法の規定により「その現状を変更することなく、遅滞なく文化庁長官へ届け出る」必要があります。そのため工事等を計画する場合はなるべく事前に野尻町教育委員会ないし県教育委員会文化課に照会されたい。
7. 本書および、埋蔵文化財に関するお問い合わせは、野尻町教育委員会ないし県教育委員会文化課へお願いいたします。
8. 本書に掲載した地図は、建設省国土地理院長の許可を得た、同院発行の25,000分の1地形図を複製したものです。（承認番号）平6九複、第113号

目 次

I. 指定文化財地名表	1
II. 埋蔵文化財包蔵地地名表	3
三ヶ野山地区	3～5
東麓地区	6～9
紙屋地区	10～13
III. 試掘調査概要報告	15
勝負第2遺跡	15～17
下村第2遺跡	18～20
鳥居松第2遺跡	21～23
IV. 埋蔵文化財発掘調査関係報告書一覧	24
袋綴じ 野尻町遺跡分布図〔1:25,000〕	

I . 指定文化財地名表

文化財 番号	文化財名称	所在地	種別	指定	指定年月日	備考
1	漆野原一里塚	大字紙屋漆野原	史跡	県	S.11. 7.17	
2	池ノ原一里塚	大字紙屋池の原	史跡	県	S.11. 7.17	
3	東麓石窟物	大字東麓崎園	有形文化財	県	S.32.12.15	
4	九ツ塚古墳	大字東麓九ツ塚	古墳	県	S. 8.12. 5	
5	大萩古墳	大字三ヶ野山大萩	古墳	県	S. 8.12. 5	
6	紙屋関所跡	大字紙屋旧町	史跡	町	S.56. 9.18	
7	伊集院源次郎 忠真の墓	大字東麓夜川松	史跡	町	S.56. 9.18	
8	東麓磨崖仏	大字東麓野首	有形文化財	町	S.56. 9.18	
9	内場仏飯講の碑	大字三ヶ野山八所	有形文化財	町	S.56. 9.18	
10	紙屋城第2の 壕跡	大字紙屋城原	史跡	町	S.63. 3. 8	
11	野尻城井戸跡	大字東麓野首	史跡	町	H. 1.11.14	
12	大沢津の オガタマノキ	大字三ヶ野山前田	天然記念物	町	H. 6. 3.18	

オオヨドカワノキ 大沢津のオガタマノキ 大沢津のオガタマノキ

Ⅱ．埋蔵文化財包蔵地地名表

三ヶ野山地区 M01～

東麓地区 H01～

紙屋地区 K01～

1. 番号は地図の番号と一致している。
2. 旧番号は昭和51年度発行の「全国遺跡地図－宮崎県－」の遺跡番号である。

埋蔵文化財

三ヶ野山地区 (M01～)

遺跡番号	遺跡名称	所在地	時代	種別	旧番号 (地区)	備考
M01	岩牟礼城跡	大字三ヶ野山字佐土元	中世	城館跡		
M02	大迫口第1遺跡	大字三ヶ野山字大迫口	縄文	散布地		
M03	大迫口第2遺跡	大字三ヶ野山字大迫口	不詳	散布地		
M04	蓑ヶ池遺跡	大字三ヶ野山字蓑ヶ池	不詳	散布地		
M05	下ノ原遺跡	大字三ヶ野山字下ノ原	縄文・弥生	散布地		
M06	八所遺跡	大字三ヶ野山字八所	縄文・弥生・中世	散布地		
M07	川路遺跡	大字三ヶ野山字川路	弥生	散布地		
M08	大萩第1遺跡	大字三ヶ野山字岩瀬口	弥生・古墳	墳墓	18-3 18-4	旧遺跡名 大萩古墳 文献1・2・6・8・9
M09	大萩第2遺跡	大字三ヶ野山字岩瀬口	弥生	集落跡		文献3
M10	大萩第3遺跡	大字三ヶ野山字大萩	弥生	集落跡		文献2
M11	柿川内第1遺跡	大字三ヶ野山字柿川内	縄文・弥生・古墳	散布地	18-5	旧遺跡名 西柿川内遺跡 文献4
M12	柿川内第2遺跡	大字三ヶ野山字柿川内	弥生・古墳	散布地		
M13	柿川内第3遺跡	大字三ヶ野山字柿川内	弥生	散布地		
M14	柿川内第4遺跡	大字三ヶ野山字柿川内	弥生	散布地		
M15	柿川内第5遺跡	大字三ヶ野山字柿川内	弥生	散布地		
M16	佐土原遺跡	大字三ヶ野山字佐土原	不詳	散布地		
M17	上ノ園遺跡	大字三ヶ野山字上ノ園	弥生・古代	散布地		
M18	五反田遺跡	大字三ヶ野山字五反田	縄文・弥生	散布地		
M19	永尾遺跡	大字三ヶ野山字永尾	不詳	散布地		
M20	内木場第1遺跡	大字三ヶ野山字内木場	不詳	散布地		

三ヶ野山地区 (M21～)

遺跡 番号	遺 跡 名 称	所 在 地	時 代	種 別	旧番号 (地図)	備 考
M21	内木場第2遺跡	大字三ヶ野山字内木場	不詳	散布地		
M22	小宇都第1遺跡	大字三ヶ野山字小宇都	不詳	散布地		
M23	小宇都第2遺跡	大字三ヶ野山字小宇都	縄文・ 古墳	散布地		
M24	三ヶ野山永山遺跡	大字三ヶ野山字永山	不詳	散布地		
M25	奈良塚遺跡	大字三ヶ野山字奈良塚	弥生	散布地		
M26	栗須遺跡	大字三ヶ野山字栗須	中世	散布地		
M27	橋ノ元遺跡	大字三ヶ野山字橋ノ元	不詳	散布地	18-7	旧遺跡名 三ヶ野山遺跡
M28	内木場第3遺跡	大字三ヶ野山字内木場	不詳	散布地	18-6	旧遺跡名 大沢津遺跡
M29	鳥居松第1遺跡	大字三ヶ野山字鳥居松	不詳	散布地		
M30	鳥居松第2遺跡	大字三ヶ野山字鳥居松	縄文・古墳・ 古代	散布地		
M31	佐土瀬原第1遺跡	大字三ヶ野山字佐土瀬原	古墳	散布地		
M32	来見ヶ迫遺跡	大字三ヶ野山字来見ヶ迫	古墳・ 弥生	散布地		
M33	佐土瀬原第2遺跡	大字三ヶ野山字佐土瀬原	縄文・弥生・ 古墳・古代	散布地		
M34	園牟田第1遺跡	大字三ヶ野山字園牟田	縄文・弥生・ 古墳	散布地		
M35	園牟田第2遺跡	大字三ヶ野山字園牟田	縄文・ 古代	散布地		
M36	釘松遺跡	大字三ヶ野山字釘松	縄文・弥生・ 古墳・古代	散布地		
M37	湯之元遺跡	大字三ヶ野山字湯之元	縄文・ 弥生	散布地		
M38	中尾遺跡	大字三ヶ野山字中尾	縄文・弥生・ 古墳・平安・中世	散布地		
M39	大丸第1遺跡	大字三ヶ野山字大丸	縄文・弥生・ 古墳	散布地		
M40	大丸第2遺跡	大字三ヶ野山字大丸	弥生	散布地		

三ヶ野山地区 (M41～)

遺跡 番号	遺 跡 名 称	所 在 地	時 代	種 別	旧番号 (地図)	備 考
M41	三ヶ野山 丸岡第1遺跡	大字三ヶ野山字丸岡	不 詳	散布地		
M42	三ヶ野山 丸岡第2遺跡	大字三ヶ野山字丸岡	古 墳	散布地		
M43	三ヶ野山 丸岡第3遺跡	大字三ヶ野山字丸岡	不 詳	散布地		
M44	三ヶ野山 丸岡第4遺跡	大字三ヶ野山字丸岡	不 詳	散布地	18-8	旧遺跡名 釘松遺跡
M45	井手水第1遺跡	大字三ヶ野山字井手水	不 詳	散布地	18-10	旧遺跡名 大脇遺跡
M46	井手水第2遺跡	大字三ヶ野山字井手水	縄文・ 弥生	散布地		
M47	丸山遺跡	大字三ヶ野山字丸山	不 詳	散布地		
M48	亀甲遺跡	大字三ヶ野山字亀甲	縄文・ 弥生	散布地		
M49	中原遺跡	大字三ヶ野山字中原	古 墳	散布地		
M50	建原遺跡	大字三ヶ野山字建原	不 詳	散布地		
M51	下久保遺跡	大字三ヶ野山字下久保	弥 生	散布地		
M52	権現崎遺跡	大字三ヶ野山字権現崎	弥 生	散布地		
M53	福ヶ迫遺跡	大字三ヶ野山字福ヶ迫	不 詳	散布地		
M54	下り山遺跡	大字三ヶ野山字下り山	不 詳	散布地		
M55	三ヶ野山 上ノ原遺跡	大字三ヶ野山字上ノ原	弥 生	散布地		
M56	切畑遺跡	大字三ヶ野山字切畑	古墳・ 近世	散布地		
M57	大迫遺跡	大字三ヶ野山字大迫	不 詳	散布地	18-9	旧遺跡名 角内遺跡

東麓地区（H01～）

遺跡 番号	遺 跡 名 称	所 在 地	時 代	種 別	旧番号 (地図)	備 考
H01	田野遺跡	大字東麓字田野	不 詳	散布地	18-29	旧遺跡名 猿瀬Ⅱ遺跡
H02	鳥越遺跡	大字東麓字鳥越	弥生・ 古墳	散布地		
H03	坊主木場第1遺跡	大字東麓字坊主木場	不 詳	散布地	18-28	旧遺跡名 猿瀬Ⅰ遺跡
H04	中戸遺跡	大字東麓字中戸	縄文・ 古墳	散布地		
H05	境ヶ谷第1遺跡	大字東麓字境ヶ谷	弥生・ 古墳	散布地		
H06	境ヶ谷第2遺跡	大字東麓字境ヶ谷	弥生・古墳・ 近世	散布地		
H07	広坪遺跡	大字東麓字広坪	不 詳	散布地		
H08	坊主木場第2遺跡	大字東麓字坊主木場	弥 生	散布地		
H09	白坂遺跡	大字東麓字白坂	不 詳	散布地		
H10	野首遺跡	大字東麓字野首	縄 文	散布地		
H11	中須第1遺跡	大字東麓字中須	不 詳	散布地		
H12	中須第2遺跡	大字東麓字中須	弥生・古墳・ 平安 ・近世	散布地		
H13	中須第3遺跡	大字東麓字中須	弥生・ 古墳	散布地		
H14	本城原遺跡	大字東麓字本城原	弥 生	散布地		
H15	野尻城跡	大字東麓字野首	古墳・ 中世	城館跡	18-31	
H16	矢越第1遺跡	大字東麓字矢越	古 墳	散布地		
H17	矢越第2遺跡	大字東麓字矢越	不 詳	散布地		
H18	矢越第3遺跡	大字東麓字矢越	不 詳	散布地		
H19	舟戸第1遺跡	大字東麓字舟戸	古墳・ 近世	散布地		
H20	舟戸第2遺跡	大字東麓字舟戸	不 詳	散布地	18-34	旧遺跡名 大笹遺跡

東麓地区 (H21～)

遺跡番号	遺跡名称	所在地	時代	種別	旧番号 (地図)	備考
H21	東麓 上野原第1遺跡	大字東麓字上野原	弥生・ 古墳	散布地		
H22	東麓 上野原第2遺跡	大字東麓字上野原	不詳	散布地		
H23	東麓 上野原第3遺跡	大字東麓字上野原	不詳	散布地		
H24	東麓 上野原第4遺跡	大字東麓字上野原	不詳	散布地		
H25	跡瀬原遺跡	大字東麓字跡瀬原	古墳・ 平安	散布地		
H26	九ツ塚遺跡	大字東麓字九ツ塚	古墳	散布地	18-30	旧遺跡名 九塚古墳 文献10
H27	野中遺跡	大字東麓字野中	近世	散布地		
H28	星ヶ平遺跡	大字東麓字星ヶ平	縄文・弥生・ 古墳	散布地	18-11	旧遺跡名 切畑遺跡 文献5
H29	東麓永山遺跡	大字東麓字永山	縄文・弥生・ 古墳・ 平安	散布地		
H30	佐場遺跡	大字東麓字佐場	縄文・弥生・ 古墳	散布地		
H31	平木場第1遺跡	大字東麓国有林	不詳	散布地	18-12	旧遺跡名 平木場遺跡
H32	大王第1遺跡	大字東麓国有林	古墳	散布地		
H33	大王第2遺跡	大字東麓字大王	弥生	散布地		
H34	大王第3遺跡	大字東麓字大王	縄文	散布地		
H35	崎園第1遺跡	大字東麓字崎園	不詳	散布地		
H36	崎園第2遺跡	大字東麓字崎園	中世	散布地		
H37	奥畑遺跡	大字東麓字奥畑	縄文・古墳・ 近世	散布地	18-32	旧遺跡名 吉村遺跡
H38	吉村遺跡	大字東麓字吉村	古墳	散布地	18-13	旧遺跡名 吉村遺跡
H39	堂ヶ迫遺跡	大字東麓字堂ヶ迫	弥生	散布地		
H40	戸崎城跡	大字東麓字出口	中世	城館跡	18-33	

東麓地区（H41～）

遺跡 番号	遺 跡 名 称	所 在 地	時 代	種 別	旧番号 (地図)	備 考
H41	梯 遺 跡	大字東麓字梯	縄 文	散布地		文献 7
H42	平木場第 2 遺跡	大字東麓字平木場	縄文・ 古墳	散布地		
H43	伊佐原第 1 遺跡	大字東麓字伊佐原	縄文・ 弥生	散布地		
H44	伊佐原第 2 遺跡	大字東麓字伊佐原	縄文・ 古墳	散布地		
H45	高松遺跡	大字東麓字高松	縄文・古 墳・中世	散布地		
H46	高松城跡	大字東麓字高松	中 世	城館跡		
H47	一本柵第 1 遺跡	大字東麓字一本柵	縄文・ 中世	散布地		
H48	大平山遺跡	大字東麓字大平山	縄文・ 中世	散布地		
H49	見越遺跡	大字東麓字見越	縄文・弥 生・近世 ・中世	散布地		
H50	勝負第 1 遺跡	大字東麓字勝負	縄文・ 弥生	散布地	18-14	旧遺跡名 勝負遺跡
H51	勝負第 2 遺跡	大字東麓字勝負	縄 文	散布地		
H52	庄府遺跡	大字東麓字庄府	縄文・ 平安	散布地		
H53	勝負第 3 遺跡	大字東麓字勝負	縄 文	散布地		
H54	天ヶ谷遺跡	大字東麓字天ヶ谷	縄 文	散布地		文献15
H55	三反遺跡	大字東麓字三反	縄 文	散布地		
H56	一本柵第 2 遺跡	大字東麓字一本柵	不 詳	散布地		
H57	一本松遺跡	大字東麓字一本松	古 墳	散布地		
H58	辻第 1 遺跡	大字東麓字辻	不 詳	散布地		
H59	境別府第 1 遺跡	大字東麓字境別府	不 詳	散布地		
H60	境別府第 2 遺跡	大字東麓字境別府	不 詳	散布地		

東麓地区（H61～）

遺跡番号	遺跡名称	所在地	時代	種別	旧番号 (地図)	備考
H61	辻第2遺跡	大字東麓字辻	平安	散布地		
H62	境別府第3遺跡	大字東麓字境別府	縄文・弥生・近世	散布地		
H63	寺原遺跡	大字東麓字寺原	縄文・弥生・平安	散布地		
H64	東麓丸岡第1遺跡	大字東麓字丸岡	不詳	散布地		
H65	東麓丸岡第2遺跡	大字東麓字丸岡	縄文・古墳	散布地		
H66	東麓丸岡第3遺跡	大字東麓字丸岡	縄文・古墳	散布地		
H67	名字ヶ瀬遺跡	大字東麓字名字ヶ瀬	不詳	散布地		
H68	中須第4遺跡	大字東麓字中須	古墳？	墳墓？		伝地下式横穴墓

紙屋地区 (K01～)

遺跡 番号	遺 跡 名 称	所 在 地	時 代	種 別	旧番号 (地区)	備 考
K01	肥前田第1遺跡	大字紙屋字肥前田	縄 文	散布地		
K02	肥前田第2遺跡	大字紙屋字肥前田	縄文・弥 生・中世	散布地		
K03	肥前田第3遺跡	大字紙屋字肥前田	不 詳	散布地		
K04	肥前田第4遺跡	大字紙屋字肥前田	縄 文	散布地		
K05	肥前田第5遺跡	大字紙屋字肥前田	縄 文	散布地		
K06	肥前田第6遺跡	大字紙屋字肥前田	縄文・ 中世	散布地		
K07	三本松第1遺跡	大字紙屋字三本松	不 詳	散布地		
K08	三本松第2遺跡	大字紙屋字三本松	縄 文	散布地		
K09	三本松第3遺跡	大字紙屋字三本松	縄 文	散布地		
K10	古屋敷第1遺跡	大字紙屋字古屋敷	不 詳	散布地		
K11	古屋敷第2遺跡	大字紙屋字古屋敷	縄 文	散布地		
K12	中水流遺跡	大字紙屋字中水流	不 詳	散布地		
K13	古屋敷第3遺跡	大字紙屋字古屋敷	不 詳	散布地		
K14	鳩平遺跡	大字紙屋字鳩平	縄文・平 安・中世	散布地		
K15	五ヶ迫遺跡	大字紙屋字五ヶ迫	縄文・ 弥生	散布地		
K16	黒谷遺跡	大字紙屋字黒谷	縄 文	散布地	18-16	旧遺跡名 今別府遺跡
K17	内神田遺跡	大字紙屋字内神田	不 詳	散布地		
K18	太尾遺跡	大字紙屋字太尾	縄 文	散布地		
K19	竹ノ下遺跡	大字紙屋字竹ノ下	縄 文	散布地		
K20	下村第1遺跡	大字紙屋字下村	縄 文	散布地		

紙屋地区 (K21～)

遺跡 番号	遺 跡 名 称	所 在 地	時 代	種 別	旧番号 (地図)	備 考
K21	下村第2遺跡	大字紙屋字下村	縄 文	散布地		
K22	石切遺跡	大字紙屋字石切	縄文・ 中世	散布地		
K23	新村遺跡	大字紙屋字新村	縄 文	散布地		文献11・14
K24	秋社洞窟遺跡	大字紙屋字新村	縄文・ 弥生	散布地	18-20	
K25	牧ノ谷遺跡	大字紙屋字牧ノ谷	縄 文	散布地		
K26	後原遺跡	大字紙屋字後原	縄 文	散布地		
K27	高山遺跡	大字紙屋字市之瀬	縄 文	散布地		文献11・14
K28	真幸田遺跡	大字紙屋字真幸田	不 詳	散布地		
K29	高山第2遺跡	大字紙屋字高山	不 詳	散布地	18-17	旧遺跡名 真幸田遺跡
K30	部当第1遺跡	大字紙屋字高山	縄 文	散布地		
K31	部当第2遺跡	大字紙屋字部当	不 詳	散布地		
K32	部当第3遺跡	大字紙屋字部当	縄文・ 中世	散布地		
K33	山城第1遺跡	大字紙屋字山城	縄 文	散布地		
K34	山城第2遺跡	大字紙屋字山城	縄 文	散布地	18-19	旧遺跡名 堀切遺跡
K35	漆野遺跡	大字紙屋字漆野	不 詳	散布地	18-18	旧遺跡名 清野原遺跡
K36	石瀬戸第1遺跡	大字紙屋字石瀬戸	縄文・ 弥生	散布地		
K37	萩ノ茶屋遺跡	大字紙屋字石瀬戸	不 詳	散布地	18-15	
K38	石瀬戸第2遺跡	大字紙屋字石瀬戸	縄 文	散布地		
K39	石瀬戸第3遺跡	大字紙屋字石瀬戸	縄 文	散布地		
K40	石瀬戸第4遺跡	大字紙屋字出口	不 詳	散布地		

紙屋地区 (K41～)

遺跡 番号	遺 跡 名 称	所 在 地	時 代	種 別	旧番号 (地区)	備 考
K41	石瀬戸第5遺跡	大字紙屋字国有林	縄 文	散布地		
K42	今別府遺跡	大字紙屋字今別府	縄 文	散布地		
K43	黒園原遺跡	大字紙屋字黒園原	縄 文	散布地		
K44	池ノ原第1遺跡	大字紙屋字池ノ原	不 詳	散布地	18-37	旧遺跡名 池ノ原遺跡
K45	花立原遺跡	大字紙屋字花立原	縄 文	散布地		
K46	池ノ原第2遺跡	大字紙屋字池ノ原	縄文・ 中世	散布地		
K47	松牟礼遺跡	大字紙屋字松牟礼	縄 文	散布地		
K48	宮ノ尾遺跡	大字紙屋字宮ノ尾	縄文・ 中世	散布地		
K49	石瀬戸第6遺跡	大字紙屋字石瀬戸	不 詳	散布地		
K50	石瀬戸第7遺跡	大字紙屋字石瀬戸	縄 文	散布地		
K51	石瀬戸第8遺跡	大字紙屋字石瀬戸	縄 文	散布地		
K52	下谷遺跡	大字紙屋字下谷	縄 文	散布地		
K53	中辻遺跡	大字紙屋字中辻	不 詳	散布地		
K54	瀬戸ノ口遺跡	大字紙屋字瀬戸ノ口	縄 文	散布地		
K55	堀切遺跡	大字紙屋字堀切	不 詳	散布地		
K56	長瀬第1遺跡	大字紙屋字長瀬	不 詳	散布地		
K57	長瀬第2遺跡	大字紙屋字長瀬	縄文・ 近世	散布地		
K58	沖ノ尾第1遺跡	大字紙屋字沖ノ尾	不 詳	散布地		
K59	沖ノ尾第2遺跡	大字紙屋字沖ノ尾	縄 文	散布地		
K60	沖ノ尾第3遺跡	大字紙屋字沖ノ尾	縄 文	散布地		

紙屋地区 (K61～)

遺跡番号	遺跡名称	所在地	時代	種別	旧番号 (地図)	備考
K61	立神原第1遺跡	大字紙屋字立神原	不詳	散布地		
K62	前平第1遺跡	大字紙屋字前原	縄文	散布地		
K63	前原第2遺跡	大字紙屋字前原	縄文	散布地		
K64	紙屋城跡	大字紙屋字真崎	弥生・ 中世	城館跡・ 集落跡		文献13・14
K65	立神原第2遺跡	大字紙屋字立神原	不詳	散布地	18-39	
K66	紙屋城跡	大字紙屋字城原	縄文・弥生・ 中世	城館跡・ 集落跡	18-40	文献13・14
K67	沖ノ尾第4遺跡	大字紙屋字沖ノ尾	弥生	散布地	18-41	旧遺跡名 星柳遺跡
K68	沖ノ尾第5遺跡	大字紙屋字沖ノ尾	中世	散布地		
K69	東城原第1遺跡	大字紙屋字沖ノ尾	旧石器 ・縄文	散布地		文献12・14
K70	東城原第2遺跡	大字紙屋字沖ノ尾	縄文	散布地		文献12・14
K71	東城原第3遺跡	大字紙屋字漆野原	縄文	散布地		文献12・14

Ⅲ . 試 掘 調 查 概 要 報 告

勝 負 第 2 遺 跡

下 村 第 2 遺 跡

烏 居 松 第 2 遺 跡

勝負第2遺跡

1 遺跡の位置

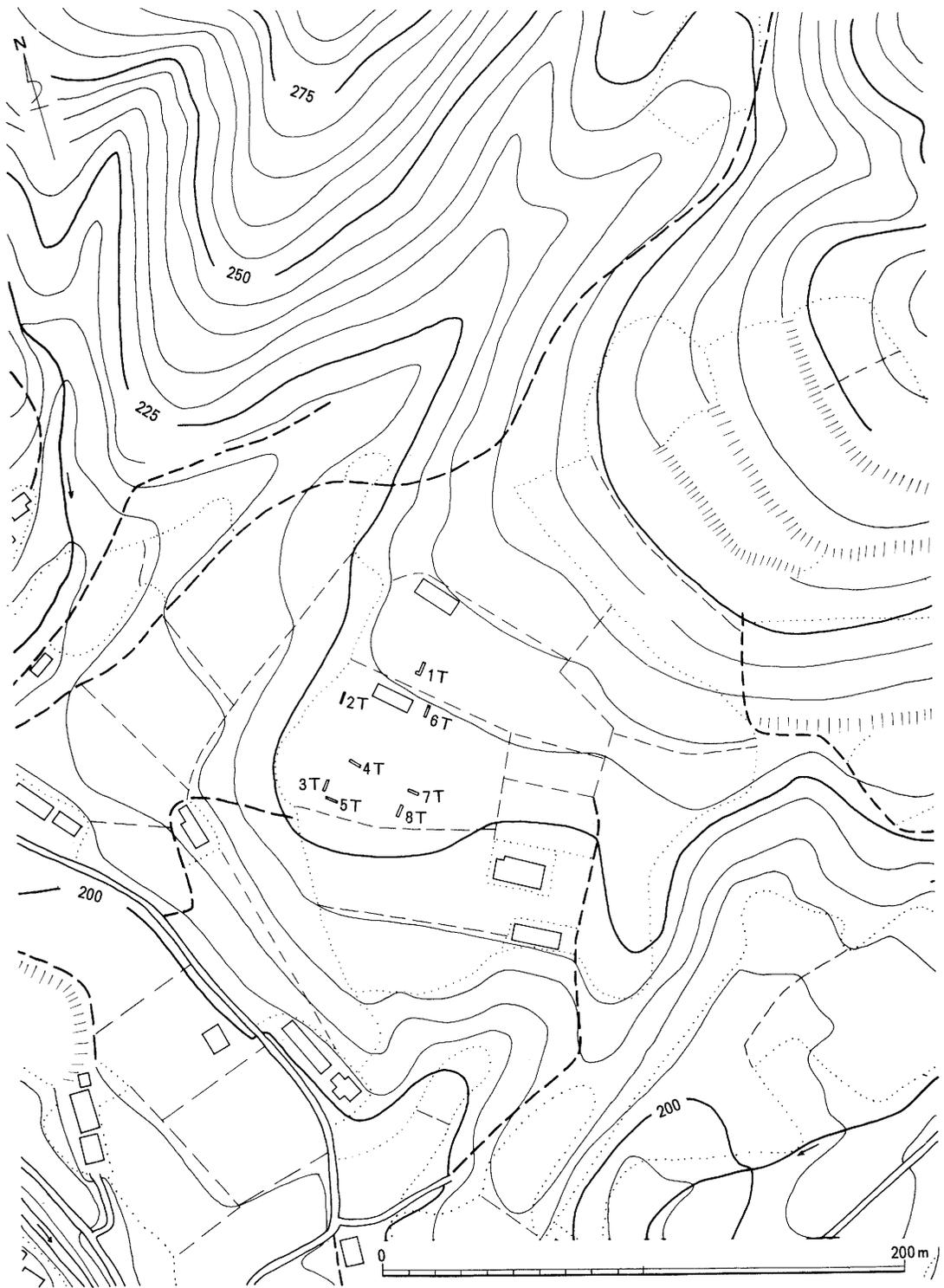
野尻町役場の北東2.7kmには土然ヶ丘から南東方向に派生する狭い谷があり、谷の北には須木村との境界線が尾根に走る七郎山がそびえている。七郎山の麓には、南面する傾斜の緩かな舌状の小台地状地形が多く見られる。台地の南眼下には岩瀬川の支流である小河川が南流している。今回の遺跡詳細分布調査でこの谷内で確認された遺跡は、このような台地上に立地しているが、勝負第2遺跡も標高約225mの舌状台地に立地している。勝負第2遺跡は、付近の遺跡の中では、最も縄文後期の土器など遺物が多数散布していた箇所である。

2 調査の概要

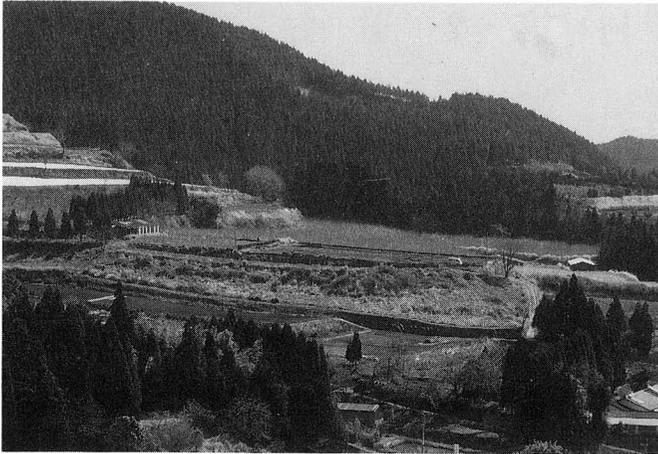
調査は、平成4年3月8日から12日までの間、8か所のトレンチを設定して実施した。当地の基本層序は、第Ⅰ層表土、第Ⅱ層黒色土、第Ⅲ層暗褐色土、第Ⅳ層アカホヤ、第Ⅴ層カシワバン、第Ⅵ層黒色土、第Ⅶ層ややべとつく黒色土、第Ⅷ層ボラを若干含む黒色土、第Ⅸ層ボラを含む硬質の暗褐色土、第Ⅹ層小林ボラ、第Ⅺ層灰味のある黒褐色土、第Ⅻ層赤褐色のボラを多く含む暗褐色土、第Ⅼ層黒褐色土や赤褐色のボラを含む暗褐色土、第Ⅽ層ややしまりのない暗褐色土、第Ⅾ層しまりのない暗褐色土、第ⅰ層粘質の暗褐色土となっている。各トレンチの耕作土下の層は、1T～6Tについては第Ⅷ層から第Ⅹ層であり、畑造成の際に相当の削平を受けている。層の残存状況が良いのは7・8Tのみで、7Tでは第Ⅲ層、8Tでは第Ⅱ層となっているが、ごぼう作付けに伴うトレンチャーの掘削を一部受けている。調査地は、遺物が多数散布していた箇所であるが、これは畑造成やトレンチャーによる攪乱のためであり、縄文時代以降の包含層は調査地に限っては大半が消滅している。

層の残存状況が良い7・8Tでの遺物の出土状況は、第Ⅱ層の下層から第Ⅲ層上層で平安時代のヘラ切りの土師器坏・高台付きの坏・布痕土器などの遺物、第Ⅲ層中層で縄文後期前半の沈線文土器等の遺物、第Ⅵ層で縄文早期後半の押型文土器や焼石等が出土している。

なお、1T～6Tについては層の残存状況は悪いが、4Tの第Ⅾ層で焼石らしい石が1点出土している。この層は本来石は含まない層と考えられることから人工的に持ち込まれた石と推定される。したがって、今回の調査で石器や剥片などは出土していないけれども第Ⅾ層は旧石器時代の遺物包含層である可能性が高い。



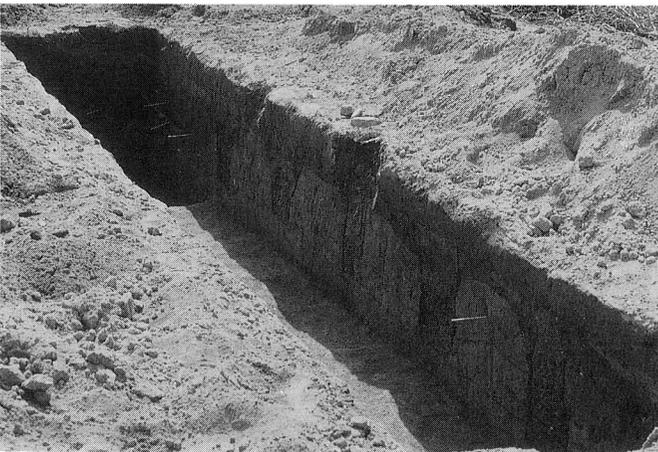
勝負第2遺跡図



勝負第二遺跡
遠景（西より）



第4トレンチ西壁
ボラは、小林ボラである



第8トレンチ東壁
第Ⅱ～Ⅲ層で平安、縄文
後期の遺物が出土

下 村 第 2 遺 跡

1 遺跡の位置

野尻町には、北境に連なる山地に発して南流する小河川により開析された小台地が随所にある。これが現在市街地や農地となり、過去においても人間の生活の場であった。本遺跡のある米川内川と秋社川に挟まれた旧町地区の小台地も以前より遺物の表採が知られており、紙屋関所跡の存在から、当所が交通の要所として人々が頻繁に往来した地であることがうかがえる。

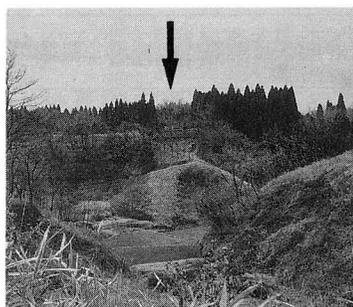
今回試掘調査を実施した箇所は、台地西部に舌状に張出した丘陵上に位置する。標高は約172mで、南西側低地にある紙屋関所跡との比高差は約6mである。

2 調査の概要

調査は7本のトレンチを設定して実施した。トレンチの設定位置は、東部の畑地内に2本、その東側の約1m下がる畑地に2本(1m×5m)、西部の栗林に2本とその北の畑地に1本(1m×3m)である。T2ではアカホヤ火山灰層を挟み上下にローム層の良好な堆積状況が確認されたが、T1・5・6では全体にトレンチャーや整地による攪乱がみられ、T1ではアカホヤ層が失われていた。T4は削平によりアカホヤ下の黒褐色土上面まで失われていた。

基本層序は、上から表土(20~30cm)、黒褐色土(3~8cm)、淡黄褐色土(やや軟、18cm)、暗褐色土(やや硬、パミス混、20cm)、アカホヤ火山灰層(T2で約50cm、T3で約40cm)、黒色土(非常に硬、8~10cm)、黒色土(やや軟、6~12cm)、黒褐色土(硬、褐色味強い、白・淡黄・黄橙色のパミス混)、暗褐色土と黄褐色土がそれぞれブロック状に混在する層(黄褐色土の割合の方が少ない。黄褐色土ブロックは1~6cm大。硬、全体に白色ガラス質の粗粒・黄橙色パミス混。T1・3・4のみ下面確認。45cm)、灰黄褐色土(硬、小林ボラ粒混、白・黄・灰色等の火山灰粗粒を多く混。T4のみ。45cm)となっている。

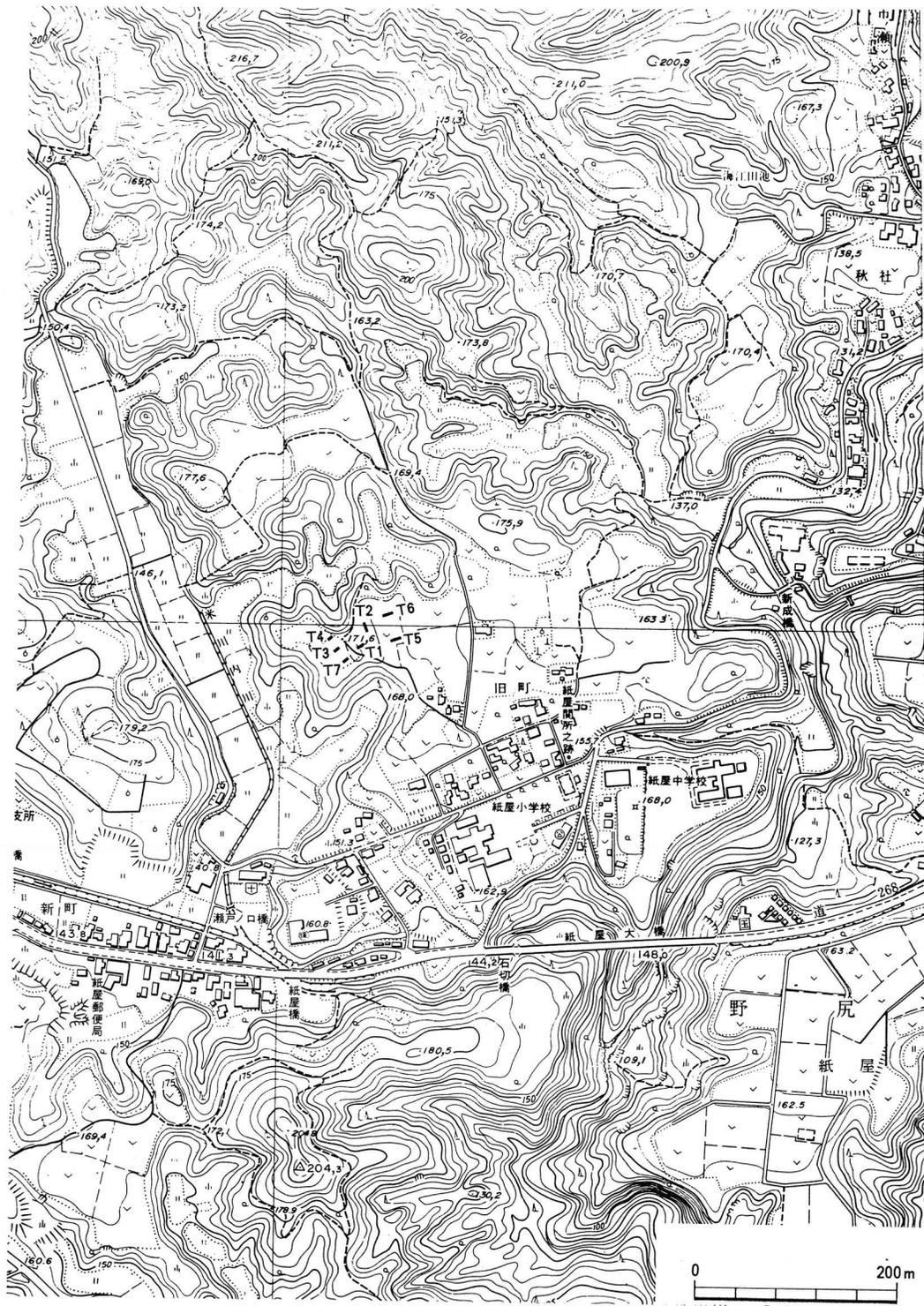
今回の調査では、T1でアカホヤ下の暗褐色硬質土層より土器片と焼礫が数点出土した他、縄文時代のものと思われる土器片、チャート、焼礫、陶磁器片が表土や攪乱土から出土した。



遺跡遠景(北から)



調査状況 右T1、左T2(西から)

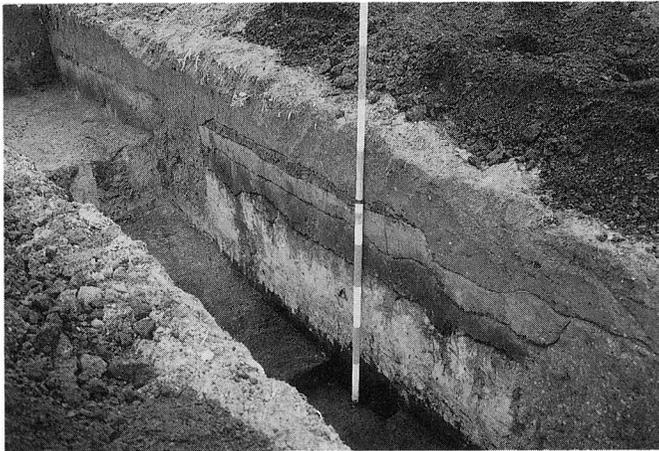


下村第2遺跡図



T1 トレンチ
土層堆積状況

表土下 上から
 黒色土
 黒褐色土
 暗褐色土と黄褐色土がブ
 ロック状に混じる層
 灰黄褐色土（小林ボラ混）



T2 トレンチ
土層堆積状況

表土下 上から
 黒褐色土
 淡黄褐色土
 暗褐色土
 アカホヤ層
 黒色土



T3 トレンチ
調査状況
西から

鳥居松第2遺跡

1 遺跡の位置

九州山地の南麓は、標高約180mほどの南面する台地が発達している。この台地は、大淀川の支流である岩瀬川やその支流である小河川によって開析され、独立した台地となっている。台地間の開析谷は急崖で深いため、特に幅の狭い台地については丘陵性台地と称されることもある。このような台地を含む一帯を町域としている野尻町では、遺跡はこの台地上で多くが確認されている。鳥居松第2遺跡も東に突出した形状の小台地上に立地している。

2 調査の概要

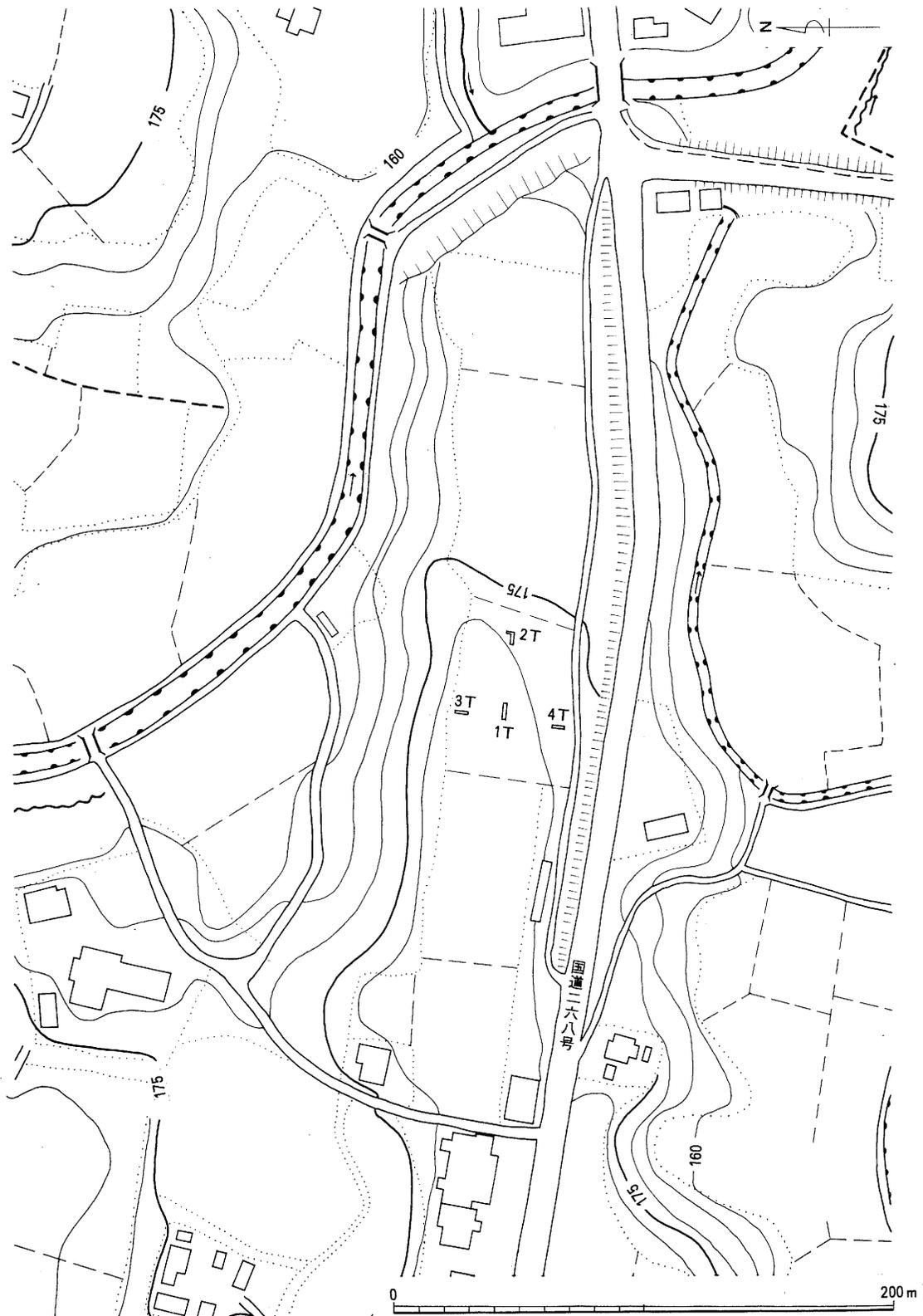
鳥居松第2遺跡では、分布調査で縄文後期の土器と古墳時代の刻目突帯文土器が採集されている。遺物の散布が特に多いのは、台地の東突端付近の畑である。この畑は、以前に造成工事が実施されており西半については既に小林ボラ層まで削平されている。また、ごぼう作付けに伴うトレンチャーも入り、遺物の散布量が多いのはこのためである。

試掘調査は、遺物の散布は少ないが、散布量の多い畑の西の一段上の畑を調査対象として遺跡の広がり・包含層等の確認を目的として平成5年12月14・15・日の2日間実施した。

調査地の基本層序は、第Ⅰ層耕作土、第Ⅱ層高原スコリア、第Ⅲ層黒色土、第Ⅳ層暗褐色土、第Ⅴ層アカホヤ、第Ⅵ層カシワバン、第Ⅶ層黒味の強い黒褐土となっている。当地は、土層の残存状況は良いが、耕作は大半が第Ⅱ層までおよび耕作土にスコリアを含んでおり、第Ⅱ層は層として確認できる箇所は少ない。

調査は、トレンチをT字状に4か所設定して行った。1 Tでは、埋土がアカホヤを含む黒色土の落ち込みが2か所で確認された。1か所では礫を含んでいる。遺物は、第Ⅲ層で刻目突帯文土器、第Ⅳ層で黒曜石のチップ片が出土している。2 Tでも1か所の落ち込みが検出されている。埋土は黒色土で礫が2点出土している。土器等の遺物は出土していない。3 Tでは第Ⅲ層下層で縄文土器小片が数点出土している。4 Tは遺構・遺物は何も検出されていない。

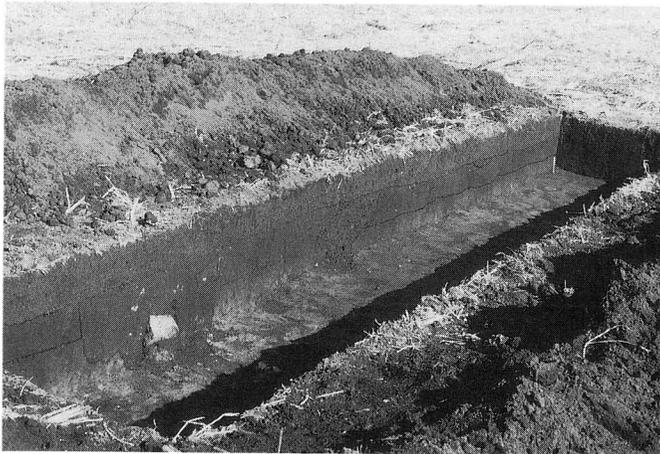
調査は、トレンチ4か所と限られた調査ではあるが、遺物包含層は第Ⅲ層が古墳時代、第Ⅲ層下層から第Ⅳ層が縄文時代後期と考えられる。1 T・2 Tで検出された遺構は、遺構内から遺物は出土していないが、当地ではその他の時期の遺物は何も散布していないので、古墳時代のものである可能性が高い。遺跡の広がりについては、遺物の出土量や散布量が少ないことから中心は台地の東突端付近と推定される。



鳥居松第2遺跡図



鳥居松第2遺跡近景
(西から)



第1トレンチ(南西から)
第IV層暗褐色土で黒曜石
片出土

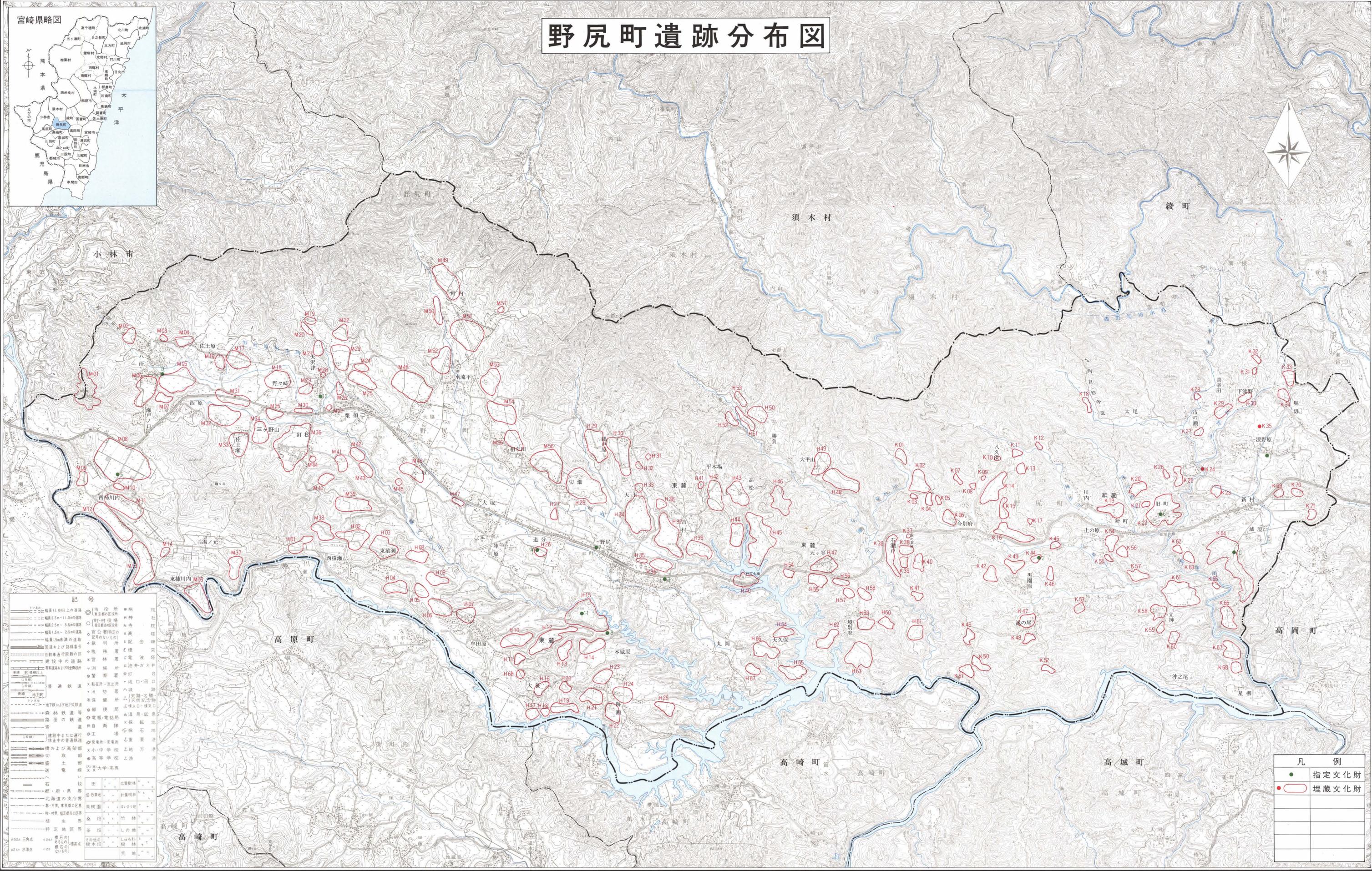


第2トレンチ(南東から)
落ち込みで礫2点出土

IV. 埋蔵文化財発掘調査関係報告書一覧

- 1 「野尻町大萩地下式横穴」『宮崎県文化財調査報告書第5輯』 宮崎県教育委員会 昭和35年（1960）
- 2 「大萩遺跡(1)」『瀬戸ノ口地区特殊農地保全整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』 宮崎県教育委員会 昭和50年（1975）
- 3 「大萩遺跡(2)」『瀬戸ノ口地区特殊農地保全整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』 宮崎県教育委員会 昭和51年（1976）
- 4 柿川内第Ⅰ遺跡・柿川内第Ⅱ遺跡『瀬戸ノ口地区特殊農地保全整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』 宮崎県教育委員会 昭和53年（1978）
- 5 「切畑地下式古墳発掘調査」『宮崎県文化財調査報告書第20集』 宮崎県教育委員会 昭和53年（1978）
- 6 「大萩地下式横穴36号墓」『宮崎県文化財調査報告書第22集』 宮崎県教育委員会 昭和55年（1980）
- 7 「梯遺跡発掘調査」『宮崎県文化財調査報告書第24集』 宮崎県教育委員会 昭和56年（1981）
- 8 「大萩地下式横穴墓群」『宮崎県文化財調査報告書第27集』 宮崎県教育委員会 昭和59年（1984）
- 9 「大萩地下式横穴37号墓」『宮崎県文化財調査報告書第28集』 宮崎県教育委員会 昭和60年（1985）
- 10 「九塚地下式横穴墓群」『宮崎県文化財調査報告書第29集』 宮崎県教育委員会 昭和61年（1986）
- 11 「新村遺跡・高山遺跡」『野尻町文化財調査報告書第1集』 野尻町教育委員会 昭和61年（1986）
- 12 「東城原第1遺跡・東城原第2遺跡・東城原第3遺跡」『野尻町文化財調査報告書第2集』 昭和62年（1987）
- 13 「紙屋城址遺跡」『野尻町文化財調査報告書第3集』 野尻町教育委員会 昭和63年（1988）
- 14 「新村遺跡・高山遺跡・東城原第1・2・3遺跡・紙屋城址遺跡」『野尻町文化財調査報告書第4集』 野尻町教育委員会 平成2年（1990）
- 15 「天ヶ谷遺跡」『野尻町文化財調査報告書第5集』 野尻町教育委員会 平成4年（1992）

野尻町遺跡分布図



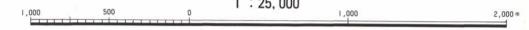
記号

——	トンネル	○	市役所	●	神社
——	市役所地区	○	町役所	●	寺院
——	町役所地区	○	官公署指定の	●	史跡・名勝
——	町役所地区	○	記号のないもの	●	埋蔵文化財
——	町役所地区	○	税務署	●	埋蔵文化財
——	町役所地区	○	税務署	●	埋蔵文化財
——	町役所地区	○	税務署	●	埋蔵文化財
——	町役所地区	○	税務署	●	埋蔵文化財
——	町役所地区	○	税務署	●	埋蔵文化財
——	町役所地区	○	税務署	●	埋蔵文化財

凡例

●	指定文化財
○	埋蔵文化財

1 : 25,000



この地図は、建設省国土院院長の承認を得て同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号1平6九複製113号)